2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月6日
東

上場会社名 京浜急行電鉄株式会社 上場取引所
 コード番号 9006 URL <https://www.keikyu.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 川俣 幸宏
 問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略室部長 (氏名) 森 利明 (TEL) 045-225-9392
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け/Web会議のみ)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	73,118	0.4	8,532	△2.0	7,882	△7.5	5,425	△21.3
2025年3月期第1四半期	72,860	17.4	8,709	58.2	8,523	57.6	6,895	85.3

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 14,151百万円(208.8%) 2025年3月期第1四半期 4,582百万円(△31.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	19.86	—
2025年3月期第1四半期	25.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	1,050,566	378,257	35.9
2025年3月期	1,039,708	372,587	35.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 377,251百万円 2025年3月期 371,562百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	9.00	—	17.00	26.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	17.00	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	141,500	0.4	16,500	△13.2	14,500	△20.9	9,000	△34.1	32.74
通期	305,000	3.8	30,000	△15.8	24,500	△29.9	23,300	△4.1	84.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	275,760,547株	2025年3月期	275,760,547株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	3,757,322株	2025年3月期	1,247,465株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	273,258,153株	2025年3月期1Q	274,790,731株

(注) 自己株式に含めている従業員持株会信託口及び役員報酬信託口が保有する当社株式数は、以下のとおりです。
2026年3月期第1四半期 836,200株 2025年3月期 863,000株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手について)

決算補足説明資料は、当社ウェブサイトに掲載するとともに、TDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況.....	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況.....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
四半期連結損益計算書.....	6
四半期連結包括利益計算書.....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(自2025年4月1日至2025年6月30日)におけるわが国経済は、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクが高まったものの、雇用および所得環境が改善するなど、緩やかな回復基調で推移しました。

このような事業環境のなか、当社グループは、5月に「京急グループ第20次総合経営計画」における不動産事業戦略の強化のほか資本政策の見直しによる重要経営指標等をアップデートするなど、ROE向上に向けたアクションプランを設定し、各事業を推進しました。

以上の結果、営業収益は731億1千8百万円(前年同期比0.4%増)となったものの、前年同期の事業用地の持分売却の反動などにより、営業利益は85億3千2百万円(前年同期比2.0%減)、経常利益は78億8千2百万円(前年同期比7.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は54億2千5百万円(前年同期比21.3%減)となりました。

次に、セグメント別の業績についてご報告いたします。

交通事業

鉄道事業では、羽田空港輸送が好調に推移したことなどにより、増収となりました。

バス事業では、前期に京浜急行バス(株)および川崎鶴見臨港バス(株)が一般路線等で運賃改定したことなどにより、増収となりました。

以上の結果、営業収益は302億2千4百万円(前年同期比2.2%増)、営業利益は50億9千5百万円(前年同期比4.6%増)となりました。

不動産事業

不動産販売業では、前年同期の事業用地の持分売却の反動などにより、減収となりました。

不動産賃貸業では、前年同期に開業した複合施設「横浜シンフォステージ」の稼働率が上昇したことなどにより、増収となりました。

以上の結果、営業収益は121億7千3百万円(前年同期比26.6%減)、営業利益は8億3千8百万円(前年同期比62.6%減)となりました。

レジャー・サービス事業

ビジネスホテル業では、京急EXホテル・京急EXインは、国内宿泊需要およびインバウンド需要の増加により、客室単価が上昇し、増収となりました。

レジャー関連施設業では、京急開発(株)において、ボートレース事業の売上が増加したことなどにより、増収となりました。

以上の結果、営業収益は87億4千2百万円(前年同期比18.2%増)、営業利益は18億2百万円(前年同期比98.4%増)となりました。

流通事業

百貨店・ショッピングセンター業では、前年同期の外商売上の反動などにより、減収となりました。

ストア業では、前年同期に株式を取得した(株)エフ・クライミングの売上計上などにより、増収となりました。

以上の結果、営業収益は209億円(前年同期比14.0%増)、営業利益は6億4百万円(前年同期比4.6%増)となりました。

その他

その他の事業は、完成工事が増加したことなどにより、増収となりました。

以上の結果、営業収益は78億2百万円(前年同期比7.3%増)、営業利益は1億2千5百万円(前年同期は営業利益0百万円)となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、投資有価証券の評価額の上昇などにより、前連結会計年度末と比べ108億5千7百万円増加しました。

負債は、社債の増加などにより、前連結会計年度末と比べ51億8千7百万円増加しました。

また、純資産は、その他有価証券評価差額金の増加などにより、前連結会計年度末と比べ56億7千万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の第2四半期連結累計期間および通期の業績予想については、2025年5月12日に開示した内容を変更していません。詳細については、本日公表の「2026年3月期第1四半期 決算補足説明資料」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	74,454	68,346
受取手形、売掛金及び契約資産	19,660	13,028
商品及び製品	2,136	2,124
分譲土地建物	71,070	72,145
仕掛品	581	836
原材料及び貯蔵品	304	295
その他	23,360	29,428
貸倒引当金	△24	△23
流動資産合計	191,544	186,181
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	318,113	316,455
機械装置及び運搬具（純額）	34,708	33,273
土地	168,259	169,933
建設仮勘定	147,240	154,061
その他（純額）	7,114	6,995
有形固定資産合計	675,437	680,718
無形固定資産	9,526	9,418
投資その他の資産		
投資有価証券	114,136	125,651
長期貸付金	645	636
繰延税金資産	6,525	6,301
退職給付に係る資産	21,401	21,072
その他	20,760	20,855
貸倒引当金	△268	△268
投資その他の資産合計	163,200	174,247
固定資産合計	848,164	864,384
資産合計	1,039,708	1,050,566

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	39,604	14,425
短期借入金	120,264	119,754
未払法人税等	1,459	922
前受金	19,577	20,386
賞与引当金	1,710	1,217
役員賞与引当金	59	-
工事損失引当金	471	411
解体費用引当金	4,109	-
その他	33,647	32,127
流動負債合計	220,904	189,244
固定負債		
社債	125,000	150,000
長期借入金	229,034	222,541
繰延税金負債	7,628	13,114
役員退職慰労引当金	255	253
退職給付に係る負債	10,833	10,989
長期前受工事負担金	59,940	72,730
その他	13,522	13,434
固定負債合計	446,216	483,064
負債合計	667,121	672,308
純資産の部		
株主資本		
資本金	43,738	43,738
資本剰余金	44,183	44,183
利益剰余金	264,967	265,711
自己株式	△1,739	△5,533
株主資本合計	351,150	348,100
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,524	23,514
為替換算調整勘定	129	69
退職給付に係る調整累計額	5,757	5,567
その他の包括利益累計額合計	20,411	29,151
非支配株主持分	1,025	1,005
純資産合計	372,587	378,257
負債純資産合計	1,039,708	1,050,566

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
営業収益	72,860	73,118
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	53,803	52,993
販売費及び一般管理費	10,346	11,592
営業費合計	64,150	64,586
営業利益	8,709	8,532
営業外収益		
受取利息	86	65
受取配当金	221	370
持分法による投資利益	170	192
その他	372	269
営業外収益合計	851	897
営業外費用		
支払利息	1,002	1,297
その他	35	249
営業外費用合計	1,037	1,547
経常利益	8,523	7,882
特別利益		
工事負担金等受入額	167	131
資産除去債務戻入益	-	76
固定資産売却益	6	17
その他	0	0
特別利益合計	174	225
特別損失		
固定資産圧縮損	167	131
固定資産除却損	895	109
事業譲渡損	390	-
その他	0	3
特別損失合計	1,454	244
税金等調整前四半期純利益	7,244	7,864
法人税、住民税及び事業税	590	740
法人税等調整額	△279	1,671
法人税等合計	310	2,412
四半期純利益	6,933	5,452
非支配株主に帰属する四半期純利益	38	26
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,895	5,425

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	6,933	5,452
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,303	8,990
為替換算調整勘定	223	△101
退職給付に係る調整額	△270	△190
その他の包括利益合計	△2,350	8,699
四半期包括利益	4,582	14,151
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,454	14,165
非支配株主に係る四半期包括利益	127	△13

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	交通事業	不動産事業	レジャー・サービス事業	流通事業	その他(注)1	合計	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
営業収益								
外部顧客への営業収益	29,229	15,127	6,635	17,755	4,111	72,860	—	72,860
セグメント間の内部営業収益又は振替高	351	1,445	758	586	3,161	6,303	△6,303	—
計	29,581	16,573	7,393	18,341	7,273	79,163	△6,303	72,860
セグメント利益	4,872	2,243	908	577	0	8,601	107	8,709

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設・土木・電気設備の工事、輸送用機器の修理・改造、ビル管理業務等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	交通事業	不動産事業	レジャー・サービス事業	流通事業	その他(注)1	合計	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
営業収益								
外部顧客への営業収益	29,986	10,717	7,869	20,624	3,920	73,118	—	73,118
セグメント間の内部営業収益又は振替高	238	1,455	872	275	3,882	6,724	△6,724	—
計	30,224	12,173	8,742	20,900	7,802	79,843	△6,724	73,118
セグメント利益	5,095	838	1,802	604	125	8,466	65	8,532

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設・土木・電気設備の工事、輸送用機器の修理・改造、ビル管理業務等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	6,769百万円	6,928百万円